

2025年11月14日(金) ハコラク12月号 掲載

ドクターコラム『腎臓・尿管結石について』

泌尿器科 鈴木 英孝 診療部長

Doctor  
Column

泌尿器科

## 腎臓・尿管結石について

腎臓や尿管に、尿の中の成分が固まって石のようになったものが「結石」です。結石ができる主な原因としては、水分不足（尿が濃くなり、石ができやすくなります）、食生活（動物性たんぱくや塩分、シユウ酸（ホウレンソウ・チヨコなど）を多くとると、結石ができやすくなります）、体質・遺伝（結石ができるやすい体质の方もいます）、生活習慣病（肥満、糖尿病、高血圧なども関係しています）が挙げられます。

腎臓結石では無症状のことがほとんどですが、尿管結石ではほとんどの場合は症状が出てきます。代表的な症状としては、突然の激しい背中やわき腹の痛み、血尿、吐き気や嘔吐などが挙げられます。

TUILは尿道から内視鏡を挿入し、尿管や腎孟内の結石を直接観察・碎石・

が挙げられます。

結石は水をよく飲むことや、バランスの良い食生活を心掛けることで予防が可能です。しかし、結石の自然排石

が期待できない場合や、結石が原因となる腎孟腎炎を発症した場合には手術が必要です。腎臓・尿管結石に対する手術機器は、近年大きく進歩し、従来の開腹手術に代わり、現在では主に

体外衝撃波結石破碎術（ESWL）、経尿道的結石碎石術（TUIP）、および経皮的腎結石碎石術（PNL）が用いられています。近年はTUIPがほど



函館中央病院

泌尿器科

鈴木 英孝 診療部長

### 略歴

平成18年、北海道大学医学部卒業後、北海道社会保険病院、北海道泌尿器科記念病院、北海道大学病院、北海道がんセンター、帯広厚生病院、市立旭川病院、旭川厚生病院、北海道大学病院、市立札幌病院、JCHO札幌北辰病院勤務に勤務。平成31年から函館中央病院泌尿器科科長を務め、令和7年、診療部長兼ベッドコントロールセンター長就任。日本泌尿器科学会泌尿器科専門医。